

新年スタート



令和になって初の年明けとなりました。

今年も 本校の教育活動への 変わらぬご理解およびご支援を どうぞ よろしく お願いいたします。

さて、ねずみ年ということで、十二支の最初の年が始まります。新たなスタートを示唆する大切な年に当たると思います。

また、神戸祇園小学校も統合5年目の小さな節目を迎え、この4月からは全学年が神戸祇園小学校入学の子供たちとなります。これまでの新しい統合校という立ち位置から、「神戸祇園小」ブランドを発展させるという新しいスタートになるかと思えます。

少し話は変わりますが、サッカー日本一を決める天皇杯、全日本選手権の決勝、ご覧になりましたでしょうか。ヴィッセル神戸が鹿島アントラーズに2対0で勝ち、初優勝しました。そして、その試合が行われたのは、新しい国立競技場でした。



去年は神戸に逆風が吹き、厳しい日々でしたが、新年早々、神戸にとって朗報だったのではないのでしょうか。ぜひぜひ、新しい年がすばらしい年になってほしいものです。

ヴィッセル神戸のイニエスタ選手が試合後に「神戸の皆さんにとってすごく重要なタイトルで、クラブが成長するためにも大きな一歩で分岐点だと感じている。ピッチで戦った選手だけでなく、そのほかの選手、クラブを支えるスタッフ、みんなで取ったタイトルでこれからもチーム一丸となって成長したい。」と語っています。まさに神戸祇園小学校の教育目標「ともに育つ」です。

新しいこと尽くめの年初めに、気持ちを新たにすると同時に、これまでに培ってきたものをしっかり積み重ね、子供たちがともに「思いやる」「きたえる」「学ぶ」学校になるよう職員一同、「ともに」がんばっていきますので、どうぞ、よろしく願います。

神戸祇園小学校長 松村 幹也

<お願いとお知らせ>

○本校において撮影された写真や動画について、SNS 等への投稿はご遠慮いただくようお願いいたします。個々に様々な事情がありますので、ご配慮お願いいたします。

○来年度の運動会は、報道等でご存知のように、これまで行ってきた組体操ができなくなりました。それに伴い、子供たちの力に応じた運動会種目ということで現在見直しを行っております。これまでより大幅に時間短縮をする予定です。よろしく願います。

○11月にお知らせしました留守番電話導入の件です。現在は「ただいま電話に出ることができません。恐れ入りますが改めてお電話をいただきますようお願いいたします。」という音声が出るようになっております。お知りおきください。